

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7		法令の基準以上のスペースを確保し、密を避けるため机の配置などにも工夫しております。	今後も適切なスペースの確保と環境整備に努めます。
	2	7		配置基準を満たした上で、利用児童に応じた職員の配置を行っております。	今後も適切な人員を配置して運営してまいります。
	3	6	1	現在、医療的ケア児は在籍しておりません。療育に必要なスペースは、ほぼバリアフリーとなっております。	支援が必要な利用児童に合わせて、職員が安全に配慮しながら支援を行っております。
	4	7		活動に応じた空間設定を行い、毎日清掃・消毒を欠かさず実施しております。	今後も清潔を保ち、感染症予防の対策のため、日々の消毒や換気を徹底してまいります。
	5	7		机の配置や部屋の使い分けにより、個別に使用できる環境を整備しております。個別支援が必要な児童については、当日に環境を調整し、集団療育や専門支援を行う場も設定しております。	適切なスペースの確保と環境整備に努めます。
業務改善	6	6	1	朝会等を活用して職員の意見交換を行い、業務改善に努めております。	PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているとはまだ言い難い。今後も職員による会議の徹底と理解共有に努めます。
	7	7		毎年のアンケートを基に保護者様のご意向を把握し、職員間で情報共有を行い、業務改善に取り組んでおります。	これからも保護者様の意向を把握し、適切な業務改善を行ってまいります。
	8	7		朝会等を活用して職員の意見交換を行い、業務改善に努めております。	意見交換の機会が明確には設定できていない。職員の意見を大事に、今後も把握と機会を多くもち業務改善に繋げてまいります。
	9	7		現時点では第三者評価は未実施ですが、今後の課題として検討してまいります。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10	7		研修の機会を確保し、職員の資質向上に努めております。全事業所・各事業所グループ全体での研修や、動画視聴による研修も行ってまいります。感染症対策や個人情報情報に関する研修も定期的に実施しております。	研修の機会を確保し、職員の資質向上を図っております。
適切な支援の提供	11		7	令和7年度に向け作成しております。	令和7年度に向け作成しております。
	12	7		利用開始前にアセスメントを実施し、課題を把握して計画に反映しております。定期的に個別面談を行い、利用児童の状況および保護者様のニーズの把握に努めております。	今後も児童の状況や保護者様のご意見を考慮して適切に作成してまいります。
	13	7		児童発達支援管理責任者を中心に、全職員が共通理解のもと、児童一人ひとりに配慮した検討を行っております。	これからも児童管を中心に全職員の共通理解を図り、児童の最善の利益を考慮して検討を行ってまいります。
	14	7		支援計画に沿って、一人ひとりの発達段階に応じた療育を適切に実施しております。	今後も一人ひとりの発達段階に応じた療育を行ってまいります。
	15	6		全事業所で統一されたアセスメントシートを使用しており、適切に運用しております。	今後も全事業所で統一されたアセスメントシートを使用し、フォーマルなアセスメントや、インフォーマルなアセスメントを確認してまいります。
	16	7		ガイドラインの各項目を反映し、個々の状況に応じた具体的なわかりやすい支援内容を設定しております。	今後もガイドラインの領域をふまえながら児童発達支援に必要な項目が適切に設定されるよう努めます。
	17	7		朝会やフレクシオン会議を通じて職員全体で案を出し合い、分担・協力で取り組んでおります。	PTの先生ともより連携が取れるよう努めてまいります。
	18	7		個別療育に加え、集団活動も児童の状況を見ながら職員で話し合い、工夫して実施しております。	具体的に固定化しないための対策が十分に行われているとは言えませんが、翌日の朝会で行ったことや児童の様子、職員の意見をふまえて、工夫を進めてまいります。
	19	7		季節の制作や、夏場は安全面に配慮したプール活動など、適切な内容で実施しております。	今後も工夫して検討していきたいと思っております。
	20	7		朝会にて職員配置や役割分担の確認を行い、共通認識のもとで支援にあたっております。	今後も打ち合わせや支援内容、役割分担についての確認や情報共有を行ってまいります。
	21	5	2	その日のうちの振り返りが難しい場合は、翌日の朝会や連絡帳を通じて情報を共有しております。	支援日当日には終了後に打ち合わせを行っていただくこともありますが、翌日の朝会でしっかり共有しながらより良い支援に努めてまいります。
	22	7		ICTを活用し、HUG上に療育の内容や気づきを記録し、支援の検証と改善に努めております。	今後も日々の記録を行い、支援の検証・改善につなげられるよう努めてまいります。
	23	7		定期的な支援会議やモニタリングを実施し、保護者様の要望や児童の状況を踏まえて支援計画の見直しを行っております。	今後も定期的なモニタリングと計画見直しを行ってまいります。
	24	7		アセスメントを基にした個別支援計画により、実態に応じた支援を適切に実施しております。	適時見直しを行いながら支援を行っております。
	25	6		選択の幅を持たせた支援内容を用意し、利用児童が主体的に選べるように工夫しております。	今後も利用児童の選択の余裕を持たせた支援内容を作成し、利用児童が選び取れるよう努めます。
	26	5	2	セルフプランでの利用が多いため、児童発達支援管理責任者を中心に事業所内での話し合いと情報共有を徹底しております。	今後も児童管中心に事業所内で話し合い、情報共有を徹底し、必要関係機関と連携してまいります。
	27	6	1	協力の医療機関との連携体制を整えております。現在、医療的ケア児は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっており、積極的に関わってまいります。また、電話連絡に加えて、直接出向いての研修受講や助言依頼も検討してまいります。
	28	7		送迎時などに細やかに情報共有を行っております。下校時刻は保護者様よりお手紙のコピーをいただき調整しており、急な変更にも速やかに対応できるよう心掛けております。学校との連携も、必要に応じて関係機関と話し合いの場を設けております。	今後も送迎時等に学校側と情報共有に努め、連絡調整を適切に行ってまいります。
	29	7		適切に対応しております。	必要に応じてその都度個別に対応し、保護者様と交えて関係機関と情報共有を図るよう努めます。
	30	3	4	現在は対象となる児童はおりません。今後、該当する児童が卒業する場合は、移行先の事業所へ情報提供を行ってまいります。	
31	4	3	子ども発達支援センターと連携し、必要に応じて電話で助言や相談を受けております。	今後は研修に参加したり、助言を求めたりするなど、積極的に関わってまいります。また、電話連絡に加えて、直接出向いての研修受講や助言依頼も検討してまいります。	
32	7		個人情報の観点から、現在は実施できておりません。	現在は、利用児童の個人情報等の観点から実施には至っておりませんが、今後の検討課題として、保護者様へのアンケート等を通じて検討してまいります。	
33	2	5	感染症対策以降、協議会への参加機会がありませんが、事業所内での情報共有や協議は徹底しております。	今後、関連情報を収集し、参加の可否について検討してまいります。	
34	7		家庭支援等を通じて、送迎時などにご家庭の様子や意向、事業所での様子も共有しております。相談支援事業所が機能していない場合は、児童発達支援管理責任者を中心に事業所内でも話し合っております。	今後も積極的に保護者様と情報共有を行い、共通理解に努めてまいります。	
35	6	1	研修は未実施ですが、家族支援を通じて保護者様の悩みや状況に配慮し、その都度の確かなアドバイスができるよう努めております。	今後も保護者様のニーズに応えられるよう、寄り添った支援に努めてまいります。	
36	7		契約時や見学時に、必要な内容について説明を行っております。	今後も分かりやすく、丁寧な説明に努めてまいります。	
37	7		モニタリングを実施し、保護者様の意向を確認しております。	今後もモニタリング、家族支援の際に意思の尊重、最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて確認する機会を設けてまいります。	
38	7		年2回（6か月ごと）のモニタリングを行い、保護者様から同意の署名をいただいております。	今後もニーズに合った支援計画の作成に努めてまいります。	
39	7		家族支援等で児童発達支援管理責任者が面談を行い、必要に応じて事業所内で助言を行っております。連絡帳・電話・送迎時などでの相談にも迅速かつ丁寧に対応しております。	今後も保護者様に寄り添いながら、適切な助言、支援が行えるよう努めてまいります。	
40	1	6	コロナ以降、保護者会は開催しておりません。	コロナ以降は開催できておりませんが、個人情報の観点から慎重な対応が必要であり、今後の課題として捉えております。今後は保護者様の意向も反映し、開催について検討してまいります。	
41	7		家族支援や送迎時に申し入れを伺い、迅速に対応しております。契約時に案内している苦情窓口が対応し、内容に応じて適任者が迅速に対応しております。	今後も迅速な対応を心がけ、早期解決に取り組んでまいります。	
42	7		季節ごとのCOMPASS 便りや毎月の子どもカレンダーを発行し、公式Webサイトでは最新情報や事業所の活動を毎日ブログで紹介しております。	今後も情報発信を継続し、保護者様に利用児童の様子や活動を知っていただけるよう努めてまいります。	
43	7		個人情報は慎重に取り扱い、児童ごとのファイルは鍵付き書庫で保管しております。写真掲載については書面で保護者様の同意を得てから行っております。	今後も引き続き、個人情報の取り扱いについては細心の注意を払い、扱ってまいります。	
44	7		利用児童や保護者様の状況に合わせて配慮し、児童の特性や保護者様の状況を把握したうえで、口頭に限らず様々な手段を用いて意志の疎通や情報伝達を行っております。	今後も利用児童の特性や保護者様の状況を配慮して情報伝達に努めてまいります。	
45	7			今後の検討課題ではありますが、個人情報等の観点から慎重な対応が求められます。保護者様の意向を伺いながら検討を進めてまいります。中には来所を希望されたい保護者様もおられるため、実施については引き続き検討してまいります。	
46	7		各種マニュアルを策定し、見やすい場所に掲示しております。感染症対策は流行時期に合わせて対応方法のシミュレーションを行い、防災訓練は定期的にさまざまな状況を想定して実施しております。	今後も継続し、同様に行ってまいります。	
47	7		地震・火災・水害等を想定した訓練を定期的に実施しております。	今後は屋外での訓練も実施してまいります。	
48	7		アセスメント時にアレルギーについて確認し、指示書が記載されている場合はアレルギーを持つ児童は現在在籍しておりません。	今後も利用児童の健康に対する状況を把握し、安全に配慮してまいります。	
49	4	2	アセスメント時にアレルギーについて確認し、全職員で情報共有を行っております。医師の指示書が必要な児童はアレルギーを持つ児童は現在在籍しておりません。	医師の診断書やアレルギーに関する重大なアレルギーの医師の診断書の在籍はありますが、今後も保護者様や職員と情報共有し細心の注意を払いながら、対応してまいります。	
50	7		不審者対応を含む必要な訓練を実施しております。	今後も適切な研修や訓練、その他必要な措置を講じてまいります。	
51	7		避難場所については文書で周知を行っております。	今後も安全確保について適切に取り組み、保護者様への周知を行ってまいります。	
52	7		ハザード報告書を作成・保管し、再発防止に努めております。	引き続き記録し、話し合いを継続し、再発防止に努めてまいります。	
53	7		児童発達支援管理責任者や運営管理責任者が研修に参加し、内容を職員に共有しております。虐待防止マニュアルに沿った社内研修も実施しております。	今後も継続的な研修によって、虐待についての知識を高め、全職員で意識の向上、認知の一致を図ってまいります。	
54	7		児童発達支援管理責任者や運営管理責任者が研修に参加し、内容を職員に共有しております。虐待防止マニュアルに沿った社内研修も実施しております。	今後も原則として身体拘束は行わない基本姿勢を守り、身体拘束の可能性のある利用児童の受け入れには体制を整え、十分な事前説明と保護者様の同意を得て支援計画に記載するように努めてまいります。	

〇この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でおこなった自己評価です。